

不燃粗大ごみ 処理の流れ

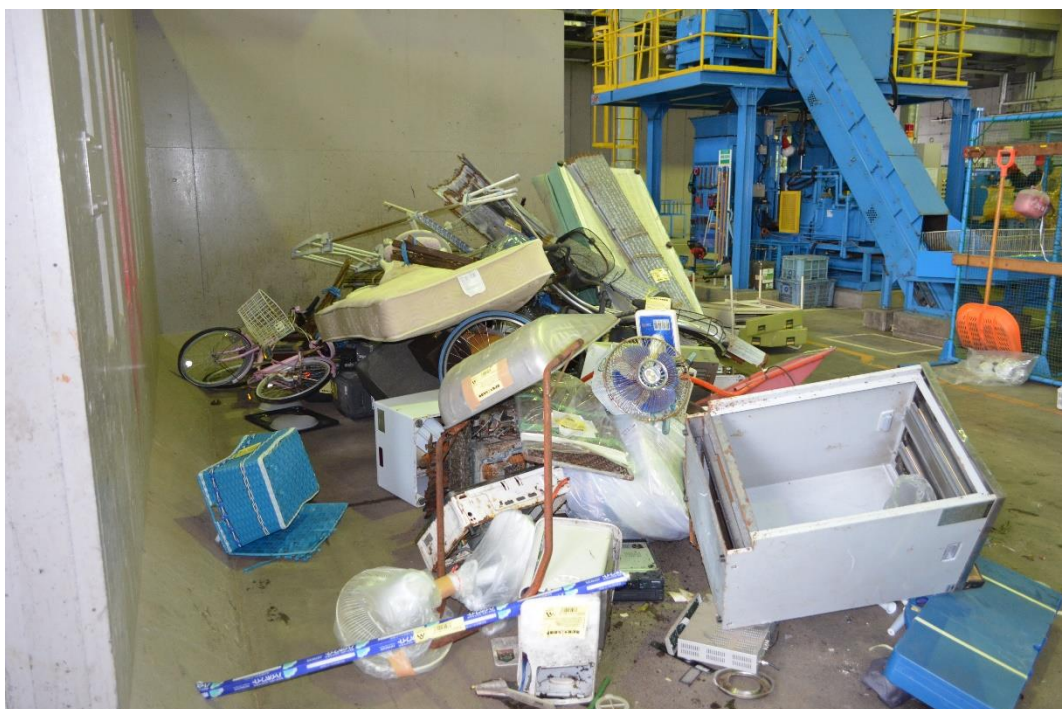


収集された不燃粗大ごみは、リサイクルプラザに運ばれた後、鉄類や家電類、破碎処理できる不燃物類、自転車、ソファやベッドマットなどの家具類に大別されます。

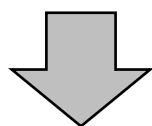
その後、鉄類は、ストックヤードに一時保管し、家電類は、電源コードを切り離し、銅線と家電、鉄類それぞれリサイクル業者へ売却されます。

また、スキーやスノーボード、キャリーバッグなどは、切断機で細断し、不燃物と一緒に破碎機で破碎されます。

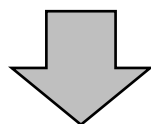
自転車やソファ、ベッドマット、座椅子などは、手作業で解体し、鉄類と同じく金属類はリサイクル業者へ売却、可燃物は「リレーポート茅部」へ搬出され、北斗市にある「クリーンおしま」で焼却されます。破碎機で破碎されたリサイクルできない不燃ごみは、町内にある最終処分場へ埋め立てされます。



リサイクルプラザに運ばれた燃不粗大ごみ

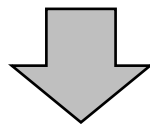


種類ごとに大別する作業風景

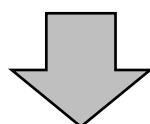




鉄類や家電類、銅線はストックヤードに運ばれリサイクル業者へ売却

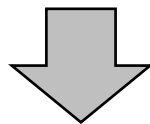


スキーやスノーボード、キャリーバッグ等は切断機により細断し、破砕機へ

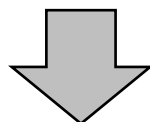




その他の不燃物も破砕機へ

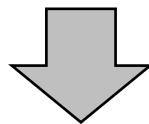


自転車やソファ等の解体作業風景





ソファやベッドマット等のスプリング類は、金属部分を取り除き、可燃部分は「クリーンおしま」で焼却される



破碎アルミ屑



破碎物の金属類は売却。その他の不燃物は最終処分場へ